

令和〇年（少）第〇〇号 傷害致死保護事件

上申書

～被害者の閲覧謄写申請について～

令和〇年〇月〇〇日

福岡家庭裁判所少年部 御中

少年 〇〇 〇〇

付添人弁護士 福岡 九州男

上申の趣旨

上記少年における頭書事件において、下記の証拠については、被害者等が閲覧・謄写申請をした場合は、非開示とされたい。

非開示を求める証拠

- 1 令和〇年〇月〇日付〇〇氏（少年の母）供述調書
- 2 令和〇年〇月〇日付少年供述調書
- 3 令和〇年〇月〇日付診断書

上申の理由

上記各証拠は、いずれも少年が幼少期より虐待を受けていた事実を裏付けるものであるが、少年にとっては他人に知られたくない、高度なプライバシーに関する情報である。このため、これらの証拠が被害者等に開示されることにより、少年の更生に悪影響を及ぼすおそれがある。

他方、これらの証拠を被害者が閲覧・謄写することが、被害者等が本件の手続に関与する上で必要不可欠とまではいえない。

よって、冒頭記載の通りの措置を求める。

以上